

次期作に  
向けて

# コメ農家の皆さんを支援します!

## 主食用水稲生産継続支援対策事業

市では、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策による外食控え等の影響が長期化したことで令和3年産米の価格が大幅に下落し、さらに令和4年産米の生産資材費の一部も高騰する見込みの中、コメ農家の皆さんが耕作意欲を失うことなく、次期作の生産に継続して取り組むことができるよう支援します。

①生産費確保支援対策  
4,000円/10a

②資材費高騰分対策  
2,000円/10a

①+②  
6,000円/10a

を支援!



## 交付申請をお忘れなく!

対象の方には交付申請書等の書類を送付しています。申請期限までに忘れずに申請しましょう。詳細は農林水産課までお問い合わせください。

交付対象者…令和3年産の主食用米を生産・販売しているコメ農家で、次の要件を満たす方

- ・令和3年度の営農計画書を提出していること
- ・令和4年度以降も営農継続する意思があること
- ・市内に住所がある個人または主たる事務所を置く法人であること
- ・市税を滞納していないこと（\*新型コロナの特例により徴収が猶予されている方を除く）

申請期限…令和4年2月15日(火)まで

問い合わせ・申請先…農林水産課 内線2513

## 今月号の表紙

〔今年もおいしいりんごができました〕

今月号の表紙を飾ったのは、りんごの収穫の様子です。今回、若手りんご生産者の和田涼さんにご協力いただきました。



たくさん実ったりんごを丁寧に収穫

和田さんがりんごの生産に携わったのは、今から約10年前のこと。祖父が市内でりんご園を営んでおり、その手伝いをするのがきっかけだったそうです。

公益財団法人青森県りんご協会が主催する「青森県りんご産業基幹青年養成事業」に参加し、りんごの栽

培、歴史、経営などについて学び、学んだことを自分の畑で実践しています。

和田さんに今後の目標を伺うと「これからも毎年品質の良いりんごを作り続けていきたいです」と笑顔で話しました。



りんごの選果を行う和田さん(左)